



## これからの職業について考える

校長 野邊 盛雅

財部中学校は、今月15日(水)に行われた地区陸上大会で見事に男女総合優勝し、3連覇を果たしました。まさに「曾於地区陸上界に財部中あり!」の伝統を創ってくれたと感慨深いものがあります。毎朝、早く登校し、自主練を積極的に行ってきた甲斐もあったことでしょうか、財部中チームが一つに団結して、皆で頑張ろうとする気持ちも功を奏したものと思います。今後とも、この意欲を学校教育活動に生かして欲しいと望むところです。

さて、毎年この時期は、3年生の職場体験学習も行われますが、今年は、学校や市役所・自衛隊・企業など、20カ所もの多くの各事業所等で実施しました。

ケガや事故等もなく3日間の体験学習は無事に終了しましたが、改めて「働くこと」とは何かについて考えてみました。他の中学校での職場体験学習の目的も同様とは思いますが、本校の目的の一つに「働く人々との交流を通して、人間として生きていくうえで必要な資質を高めるとともに、人間関係の大切さを学び、地域社会とのふれあいを深める」という項目があります。昨今の社会の動きは目まぐるしく、一般的にリモートやネット活用による業務も登場しています。また、今後はAI(人工知能)の進出による働き方改革も進められるとの予測もあり、ICTの普及やSNS活用が普通に浸透している現代では当たり前のように感じますが、私が若い頃は、とても考えられなかった事態です。一方、業務種別によっては、人手不足も懸念され、それは学校現場でも深刻な問題になっているのはご承知のとおりです。併せて、少子高齢化も拍車がかかり、近い将来、日本は労働力不足に陥るとの懸念もあります。

今の中学生の子どもたちが、大人になり、一人前の働き手として社会の前線で活躍する頃には社会情勢はどうなっているのでしょうか? AIの進出で消失する職業も有ると予測されているくらいですから様相が大きく変わることは間違いありません。ただ、本校の目的にもあるとおり、人間関係を大切にする気持ちやコミュニケーション能力の育成は決して疎かに出来ないと感じます。財部中学校に於いては、「ソーシャルスキルトレーニング」や「学び合い学習」の推進を視野に入れ、お互いに協力し合う生きる力の育成に努めたいと考えていますが、ご家庭や地域でも子どもたちにコミュニケーションの大切さを啓発して欲しいと思います。

### 3年生 働く体験学習

21日(火)~23日(木)に3年生を対象に働く体験学習が行われました。



曾於市・都城市内の20の事業所で体験活動を行いました。参加した3年生は、一つの仕事にもたくさんの人たちが繋がっていること、単純だと思っていた仕事でも丁寧に取り組むことの大変さを知りました…など、いろいろな視点を得た体験学習になりました。

### ひまわりの種植えで交流

10日(金)に北俣社会福祉協議会の方々と共に、ボランティアグループスパシーバのメンバーが学校横のひまわりの畑に種を植えました。1年生~3年生まで33名の生徒が参加しました。今後、北俣社協の方々とスパシーバのメンバーで草取りや種の収穫を行い、収穫した種は、地域の高齢者の方々に北俣社協の方々と配布する予定です。



### 曾於地区陸上競技大会 3年連続 男女総合優勝!

## 男子3連覇 女子4連覇

5月15日(水)に行われた、曾於地区陸上競技大会の結果を紹介します。

<男子>

1年1500m	6位	四位順真		
2年1000m	2位	大川原幸助	5位	下川幸朔
低学年100mH	2位	小笹来時	5位	今西悠輔
低学年4×100mR	4位			
3年1000m	1位	本目漣玖(大会タイ記録)		
3年1500m	3位	面田泰斗		
共通200m	1位	本目漣玖(大会新)	3位	大川原幸助
共通400m	3位	福永行伸		
共通800m	3位	面田泰斗		
共通3000m	5位	松元碧海		
共通110mH	2位	瀬戸口仁		
共通4×100mR	2位			
共通走高跳	1位	川畑楽翔	2位	下川幸朔
共通走幅跳	5位	日高篤志		
共通三段跳	1位	日高篤志	2位	秋山篤志
共通砲丸投	6位	川畑楽翔		

<女子>

2年1000m	2位	東丸美桜		
2年8000m	1位	坂口蒼來	4位	東丸光里
低学年80mH	4位	長友咲良		
低学年4×100mR	2位			
3年1000m	2位	徳丸姫菜		
3年8000m	1位	今西梨恋	4位	上之園優莉
共通200m	1位	東丸光里		
共通1500m	1位	今西梨恋	5位	坂口蒼來
共通100mH	1位	鳥井陽菜乃	3位	桂原愛苺
共通4×100mR	3位			
共通走高跳	2位	東丸美桜	3位	鳥井陽菜乃
共通走幅跳	3位	長友咲良		
共通砲丸投	2位	小中野愛未	5位	桂原愛苺

3位までの入賞者は7月20日(土)・21日(日)に行われる県中学校陸上競技大会に出場することができます。